

今年もオンラインで実施！

# スポーツ国際開発

# スポーツ国際開発学共同専攻と連携！

(筑波大学・鹿屋体育大学・JSC)



## リカレント研修

2022年12月から

2023年2月まで

| #  | 月/日   | 曜日 | 講師  | 講義内容                                  |
|----|-------|----|-----|---------------------------------------|
| 1  | 12/1  | 木  | 佐藤  | プロスポーツ選手のセカンドキャリア教育の重要性について           |
| 2  | 12/8  | 木  | 古田  | スポーツ国際開発学共同専攻を修了して目指すアカデミアの道          |
| 3  | 12/15 | 木  | 佐藤  | 性に関する指導のピリフに焦点を当てた保健教育開発              |
| 4  | 12/22 | 木  | 永田  | 障がいのある人と「いきがい」について                    |
| 5  | 1/12  | 木  | 山口  | 論理的枠組み形成①(コンセプト紹介)                    |
| 6  | 1/17  | 火  | 永田  | 障害のある人の社会的孤立やロンリネス                    |
| 7  | 1/19  | 木  | 山口  | 論理的枠組み形成②(情報分析・関係者分析・課題分析)            |
| 8  | 1/26  | 木  | 山口  | 論理的枠組み形成③(目的分析・SWOT分析・事業構想)           |
| 9  | 2/2   | 木  | 山口  | 論理的枠組み形成④(事業構成・計画共有)                  |
| 10 | 2/9   | 木  | JSC | パラスポーツ&ソーシャルインクルージョン実務ガイドの活用          |
| 11 | 2/16  | 木  | 佐藤  | スポーツ国際開発オンライン教育<br>教員と学生のエンゲージメントについて |

※いずれも 17:00 から 18:15 まで

申込締切：原則開催日の3日前

※山口先生の論理的枠組み形成②～④のみ、  
ワークショップ形式の連続講義となりますので、  
連続講義の全てをお申込みください

## 主な講師陣



佐藤 貴弘 Dr. Takahiro SATO

筑波大学体育系教授。専門分野は体育科教育、インクルーシブ教育。米国大学で体育科教育・アダプテッド体育博士課程修了博士号取得後、2007年からバージニア州にある歴史的黒人系大学ハンプトン大学体育科教育助教、2010年から2019年までオハイオ州にあるケント州立大学アダプテッド体育助教と准教授として教鞭を執る。

2019年7月に帰国し、筑波大学体育系教授に着任、2020年からスポーツ国際開発学共同専攻長として教育・研究活動を行っている



山口 拓 Mr. Taku YAMAGUCHI

筑波大学体育系助教。専門分野は国際開発学、政策科学、マネジメント。国連教育科学文化機関(UNESCO) IPL 専門家。スポーツ国際開発の実践者として在外で15年以上勤務し、

(特活) ハート・オブ・ゴールドの理事・事務局長、JICA プロジェクトマネージャーなどを経て、現職。2016年にロイヤル・モニサラボン勲章大十字章を受勲。



永田 真一 Dr. Shinichi NAGATA

筑波大学体育系助教。専門分野はアダプテッド体育・スポーツ学。日本及び米国の障がいのある人のスポーツ・レクリエーション

振興に関わる。米国大学でセラピューティックレクリエーションの修士・博士号を取得後、2017年よりノースウェストミズーリ州立大学で助教として教鞭をとった後、ペンシルベニア州にあるテンプル大学でポスドク研究員を経て、2021年より現職。